

コミュニカアップ講座 #03

? 質問されると固まる問題

～ で、結局どうしたいの? ～



今日の学び：質問力



企画会議にて



後輩（鈴木）

え、えーっと...いいと思います。



後輩（鈴木）

えっと...全体的に...（やばい、何も考えてなかった）

先輩（田中）

鈴木くん、この企画どう思う？



先輩（田中）

...どこが？





後輩（鈴木）

課題...ですか... うーん...特に思いつかないです...



後輩（鈴木）

...必要なこと...（頭が真っ白...）

先輩（田中）

鈴木くんは、**この企画の課題**は何だと思う？



先輩（田中）

じゃあ逆に、**この企画を成功させるには何が必要？**



😓 なぜ固まってしまうのか？

🧠 鈴木さんの頭の中

- 「正解」を探してしまう
- 間違ったら恥ずかしい
- 何を聞かれてるか分からない
- 考えがまとまってない

💡 実は...

- ビジネスに「正解」はない
- 意見を求められている
- 考えるプロセスを見せればOK
- 「分からない」も答えの一つ



質問への回答は「正解」じゃなく「意見」でいい！

質問に答える「型」

「意見」を作る3ステップ

質問：「この企画どう思う？」

① 観点を決める

→ターゲット視点で見ると



② 評価を述べる

→ニーズと合ってると思う



③ 理由を添える

→なぜなら～だから



例) 「ターゲット視点で見ると、ニーズに合っていると思います。
なぜなら、20代は〇〇を重視する傾向があるからです。」

✨ 鈴木くん、リベンジ！

先輩（田中）

鈴木くん、この企画どう思う？



後輩（鈴木）

コスト面で見ると、少し気になる点があります。広告費が想定より高めに見えるんですが、これはテスト期間を含めた数字ですか？

先輩（田中）

お、いい視点だね！実はそこまだ詰められてなくて...一緒に考えてくれる？



「質問する力」も大事

オープン質問

答えが自由な質問

「どう思いますか？」

「何が課題ですか？」

クローズド質問

Yes/Noで答える質問

「これでいいですか？」

「〇〇で合ってます？」

良い質問のコツ

- 曖昧なら確認する：「〇〇という理解で合ってますか？」
- 深掘りする：「具体的にはどういうことですか？」
- 仮説を持つ：「〇〇が原因かと思うのですが、どうでしょう？」

今日から使えるフレーズ集

固まるパターン

「えーっと...」

「特にないです...」

「分かりません...」

(沈黙)

切り抜けるフレーズ

「〇〇の観点で言うと...」

「まだ整理できてないんですが...」

「確認なんですが、〇〇ということですか？」

「少し考える時間をもらえますか？」



「考え中」も立派な回答！沈黙より「考えています」と言おう

? 今日の学び：質問力

「正解」より「意見」を言う — 観点 → 評価 → 理由 の型で話す

1

観点を決める
何の視点で見るか

2

評価を述べる
良い/課題がある

3

理由を添える
なぜそう思うか

To Be Continued...

 次回予告

「そういうことじゃないんだけど…」～相手の気持ちが分からない問題～



同僚（山田）

最近、仕事がうまくいかなくて…



同僚（山田）

…そういうことじゃないんだけど…

後輩（鈴木）

じゃあ、こうすればいいんじゃないですか？

